

4/24 幼年消防クラブ任命式



平成29年度かみしほろ幼年消防クラブの任命式が認定こども園にて行われ、任命証およびクラブ旗が授与されました。

上士幌消防署の馬場署長より任命を受けた認定こども園の年長児たちは、「絶対に火遊びをしません」と元気よく防火の誓いを宣言しました。

4/27 元民生委員・児童委員のお二人へ厚生労働大臣特別表彰



民生委員・児童委員を20年以上務め、社会福祉の増進に大きく貢献したとして、山下京子さん（写真左）と石川裕子さん（写真右）に厚生労働大臣特別表彰が贈られました。

竹中町長から表彰状を手渡された二人は「頼りにされることに対してやりがいを感じ、地域の人に支えていただいたことで長年続けることができました」と話しました。

5/5 春の自然館まつり

5月5日、ひがし大雪自然館で「自然館まつり」が開催され、さまざまなワークショップが行われました。ゴールデンウィーク中ということもあり、町内外から多くの親子連れが訪れ、蜜蝋を使ったリップクリーム作りや、野鳥や葉っぱなどをデコレーションしたオリジナルのランプシェード作りなどのワークショップが行われ、東大雪の自然に触れあいながら、さまざまなプログラムを体験しました。



スポーツ少年団体験会
4月23日

4/13 スケートリンク氷割りボランティアを行った2社に感謝状

町内2施設のスケートリンクの氷割り作業をボランティアで行った株式会社川村組（川村文雄社長）および株式会社田西建設（田西長徳社長）に対して、小堀教育長から感謝状が贈られました。

川村組は町民スケートリンク、田西建設は上士幌小学校のリンクの氷割りを行いました。



4・5月の まちのわだい

今年開校70周年を迎える上士幌中学校の記念事業協賛会（佐藤昇会長）が、10区公園前に70周年をPRする看板を設置しました。



～読者からの投稿コーナー～

TITLE：「上士幌ゆるーい…トリプルアンチエイジング俱楽部」誕生記

ゆるーいアンチエイジング俱楽部に皆さんも参加しませんか？

なぜ「ゆるーい」なのかというと、私たちの活動は俱楽部と言っても、基本的な時間は決まっていますが、来たいときに来て、帰りたいときに帰るような、ゆるーい俱楽部「集まり」なのです。

参加型アンチエイジング活動をすることで、結果として町民の皆様と一緒に健康寿命を1日でも1年でも長く延ばす活動ができればという思いから誕生しました。

この町に来て生活していくうちに「はげあん診療所」安藤ドクターと「上士幌中国語寺子屋」関連で知り合い、健康について助言をいたいたことで、できることから始めようと行動を開始しました。

幸い、上士幌町はコンパクトシティー化がすすみつつあり、役場の近くにふれあいプラザや図書館、体育館など充実した施設が整っていて、活動がしやすい環境になりました。

安藤ドクターの助言をもとに継続的に①脳を使うこと、②全身運動をすること、③手先を使うことができる活動を考えました。

日ごろ使わない手先を使うことにより、脳が活性化され、ばけ防止にもつながるこの活動は、「アンチエイジング活動」そのものではと考え、トリプルアンチエイジング俱楽部が誕生しました。

①脳を使うこと

違う言語「中国語」を学ぶことで脳を活性化させる。



②全身運動をすること

冬季でもできる「卓球」で全身運動。



③手先を使うこと

誰もが始めやすくて手先を使う「オカリナ」の演奏。

ゆるーいトリプルアンチエイジング俱楽部会員募集

①脳を使う …上士幌中国文化俱楽部・中国語「未知の語学を学習」(場所:ふれあいプラザ)

②全身運動 …上士幌乒乓球(ピンポン)俱楽部「全身運動」(場所:スポーツセンター)

③手先を使う…上士幌オカリナ合奏俱楽部「手先の訓練」(場所:ふれあいプラザほか)

お問い合わせは山田孝男(☎090-8125-7423)まで。

5
9

上士幌高校『上士幌学』 ～上士幌町の歴史「熱気球編」～

5月9日、上士幌高校3学年向けに「上士幌学」の講座が開催されました。

講師には、「熱気球のまち」のきっかけを作った那須襄太郎さんを迎えて、熱気球の歴史と苦労を学びました。

講話の中で、那須さんは「事故を起さないことが第一。そのための努力は惜しまなかつた」と話し、生徒たちは話題に真剣に耳を傾けました。



表敬訪問



小川未良さん(左)・八木谷真緒さん(中央)ペア

「第55回ゴーセン杯争奪北海道中学生ソフトテニス大会」

○結果：予選リーグ2勝0敗 決勝トーナメント進出
決勝トーナメント1回戦敗退



竹内愛詩さん

「第33回北海道ジュニアトランポリン競技選手権大会」

○結果：中学生個人の部…25人中12位



「全農杯平成29年度北海道卓球選手権大会」

・内海森羅さん(後列左)

⇒1回戦敗退

・大野隆斗さん(同中央)

⇒ベスト8進出(全国大会出場決定)

・岡田壮太さん(同右)

⇒2回戦敗退

・岡田彩音さん(前列左)

⇒1回戦敗退

・菅原杏樹さん(同中央)

⇒1回戦敗退

・坪井早弥香さん(同右)

⇒2回戦敗退

町民文芸

川柳

茅吹く春エスプリ源を追い求め
母の日のカーネーションを地に返す

坂 田 いさ子

短歌

ハンドルを握りし息子に伴なはれキャンピングカーの乗客二人
花はまだ咲かぬ襟裳の浜に来てキャンピングカーに一夜宿りぬ
日本列島桜前線ニユースつづく吾が庭のさくら五月ふくらむ
鉢植えのバラの花今朝一輪咲いて赤あか色の美くしながむ
冬に逆戻りのごとく気負ひたち雪は降るなり烈しさ増しつつ
「やっぱり歌は抒情だ」と言ひし病床の酒井広治師今も忘られず
フランス大統領の決まりたるニュースに知る桜さく朝
友だちに連れてゆかれき小樽のまち懐かしかりし食もうまかり
道南の旅行に家族と行きし春道の駅めぐりも楽しみみるたり
調子よくミシン掛けるポーチ作り樂しみなりき疲れを知らず
仕事する家族の居ない家において一人本よみビデオを見てる
運転する兄の横顔見つつ行く久しうりの小樽の街に

米 高 松	米 中 鈴	本 高 木	石 川
森 木 田	森 村 木	間 芙 茉	裕 子
博 誠 理	真 仁	栄 慶	
樹 也 恵	弓 志 豊	風 子	

平成29年 4月末現在の人口

男性 2,411人(+2人)
女性 2,541人(+6人)

人口 4,952人(+8人)
世帯数 2,490世帯(+18世帯)

寄付

4月19日、町内4区の長尾ヒロ子様が、町の振興のため(故・長尾芳郎様が生前お世話になつたお礼として)、30万円を寄付されました。

平成29年度 ふるさと納税寄付金

4月分	1,644件	1,644件
	23,606,000円	23,606,000円
累計		

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。



●今回、上士幌小学校で行われた、放課後ほろんクラブの「なめこの植菌体験」を取材しました。恥ずかしながら、なめこが木に菌を植えることで生えてくるのを知りませんでした。来年か再来年の秋には上小産のなめこを食べられるかもしれません。今から収穫の時期がとても楽しみですね…M

●5月、かみしほろでも各町内会などでお花見をする光景がみられますね。桜はあつという間に散ってしまいましたが、北海道のお花見といえば…何はなくともジンギスカン(^_~) 花より団子になってしまっていますが、それでも地域の方や仲間とワイワイ楽しむひと時は、とてもよいものですね…K

広報かみしほろ 7月号は6月23日(金)発行予定

地域を変えていく新しい力 地域おこし協力隊活動報告

TITLE:子どもと大人の交流

記:社会教育推進員 大道 あゆ美

今回は、私が担当しております「放課後子ども対策事業(放課後ほろんクラブ)」について報告させていただきます。

放課後ほろんクラブは地域の方に講師を務めてもらい、年間を通してさまざまなプログラムを放課後の時間に実施しています。昨年度の活動の中で特に印象的だったのが、上士幌小学校で実施した「感謝のつどい」です。

この活動では、1年間講師として協力していただいた方を学校に招待して、子どもたちがおもてなしをしました。当日は招待した21名の方にご来校いただき、52名の児童が会場の装飾や準備、デザート作りなどを分担して行いました。

「感謝のつどい」では、1年間の活動を振り返るムービーの上映や児童による感想の発表の他、招待した方々を代表して2名の方にあいさつをしていただきました。いつもは教えてもらう立場の子どもたちが、主体的に活動している姿がとても印象的でしたし、招待した方々も子どもたちとの交流を楽しんでいる様子でした。

今年で地域おこし協力隊の活動も3年目に入り、1年目の時よりも上士幌町のコト・モノ・ヒトをたくさん学ぶことができました。今後も子どもたちをはじめ、多くの町民の方々と関わっていきたいです。



▲デザートとドリンクを用意しました



▲ほろんクラブの感想を発表しました

上士幌高校新聞局 通信 月刊上高



Monthly Kamishihoro High-school

今年は上士幌高校の入学試験を定員80名のところ、93名が受験しました。

受験者が80名の定員を超えたのは、平成3年以来26年ぶりのことです。80名の合格者は入学から1ヶ月経ち、学校生活に慣れています。

昨年度から発表されていたことですが、今年から新入生の制服が変わりました。男女のブレザーは以前より紺色が濃くなり、エンブレムも若干変更され銀色に変わっています。ズボンはグレーから黒になり、スカートも緑色となりました。ネクタイは赤みが増し、ズボンは黒と緑になりました。また、靴は青色と緑の2色になっています。そして気がつかない人が多いと思いますが、ボタンがKKマー

クから気球とほろんちゃんに変更されました。

なんと、ジャージも変更されていて、全身紺色で、ラインが学年カラーになっており、胸の部分がミズノマークに変わっています。個人的には落ち着いた色合いで羨しく思います。

今年度より制服が変わりました。

文責 内海紗希

